

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成27年2月19日(2015.2.19)

【公表番号】特表2014-500378(P2014-500378A)

【公表日】平成26年1月9日(2014.1.9)

【年通号数】公開・登録公報2014-001

【出願番号】特願2013-545378(P2013-545378)

【国際特許分類】

C 08 J 3/22 (2006.01)

【F I】

C 08 J 3/22 C E Q

【手続補正書】

【提出日】平成26年12月19日(2014.12.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

下記の連続する段階を含むことを特徴とする、1種以上のジエンエラストマーラテックスと1種以上の充填剤とをベースとする液相中のマスターバッチの製造方法：

・安定でかつ均質な水性分散液(C)を、1種以上のジエンエラストマーラテックス(A)を1種以上の充填剤の1種以上の安定な水性分散液(B)と混合することによって調製する段階；

・前記水性分散液(C)を均質化する段階；

・前記水性分散液(C)中で、前記1種以上のジエンエラストマーラテックスを、前記1種以上の充填剤と一緒に、機械的エネルギーを供給することによって凝固させる段階；

・凝固物を回収する段階；

・回収した凝固物を乾燥させて前記マスターバッチを得る段階。

【請求項2】

前記ジエンエラストマーラテックスが、天然ゴムラテックスである、請求項1記載の方法。

【請求項3】

前記ジエンエラストマーラテックスが、濃縮天然ゴムラテックスである、請求項2記載の方法。

【請求項4】

前記充填剤が、前記1種以上のジエンエラストマーラテックスと一緒に自然に凝固する、請求項1～3のいずれか1項記載の方法。

【請求項5】

前記充填剤が、カーボンブラックである、請求項4記載の方法。

【請求項6】

前記充填剤が、疎水化シリカである、請求項4記載の方法。

【請求項7】

前記水性分散液(B)が、1種以上の界面活性剤を含む、請求項4～6のいずれか1項記載の方法。

【請求項8】

前記界面活性剤が、アニオン界面活性剤である、請求項7記載の方法。

**【請求項 9】**

前記界面活性剤が、ドデシル硫酸ナトリウムである、請求項8記載の方法。

**【請求項 10】**

前記水性分散液(B)中の界面活性剤の濃度が、前記水性分散液(B)の総質量に対して厳格に0.01質量%よりも多い、請求項7～9のいずれか1項記載の方法。

**【請求項 11】**

請求項1～10のいずれか1項記載の方法によって製造したジエンエラストマーと充填剤とのマスターバッチ。

**【請求項 12】**

請求項1～10のいずれか1項記載の方法によって製造したジエンエラストマーと充填剤との少なくとも1種のマスターバッチをベースとするゴム組成物。

**【請求項 13】**

請求項12記載の少なくとも1種のゴム組成物を含むタイヤまたは半製品。